

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月12日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 5342 URL <http://www.janis-kogyo.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 山川芳範  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 富本和伸 (TEL) 0569-35-3150  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,264	3.3	134	26.2	145	27.3	133	51.0
24年3月期第2四半期	2,191	12.0	106	91.7	114	79.3	88	△59.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第2四半期	7.30		—					
24年3月期第2四半期	4.81		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,571		2,358			51.6
24年3月期	4,534		2,266			50.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,358百万円 24年3月期 2,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	3.0	230	8.7	250	9.4	220	49.1	11.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成24年11月12日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	19,167,715株	24年3月期	19,167,715株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	838,088株	24年3月期	836,928株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	18,330,621株	24年3月期2Q	18,413,533株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要関連を背景に底堅く推移しており、設備投資や個人消費も持ち直しの動きが見られます。しかし欧州の債務危機を背景にした世界経済の減速や長引く円高等もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社関連業界におきましては、住宅ローン減税の景気対策はあるものの、被災地以外の地域の対象となる復興支援・住宅エコポイントが7月に終了しました。それに伴い新設住宅着工戸数は、緩やかな持ち直しから、マイナスへと悪化し先行き不透明な状況になっております。

こうした状況の中、お客様にお役立ちできる『提案営業』を推進し、「フロントスリム」トイレを中心とした拡販に注力し、売上高の拡大を図ってまいりました。また、新たに立ち上げました特販事業部の取り組みにより、独自のリフォーム市場を創り上げ、新たな事業の柱としてスタートを切りました。

従来より全社で取り組んでおりますコスト削減活動を強力に進めるとともに、『業績を尊重する精神』を全社員が常に意識し、製造原価の低減、販管費の圧縮を徹底し、収益率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は、2,264百万円と前年同四半期と比べ72百万円(3.3%)増加いたしました。営業利益は、134百万円と前年同四半期に比べ27百万円の増加、経常利益は145百万円と前年同四半期に比べ31百万円の増加、四半期純利益は133百万円と前年同四半期に比べ45百万円の増加となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、9百万円減少して2,077百万円となりました。

固定資産は、前事業年度末に比べて、46百万円増加して2,493百万円となりました。これは主として有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて、36百万円増加して4,571百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、66百万円減少して1,146百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少34百万円、未払金の減少81百万円、短期借入金の増加50百万円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、10百万円増加して1,066百万円となりました。これは主として、社債の減少41百万円、長期借入金の増加44百万円、退職給付引当金の増加5百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、55百万円減少して2,212百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、92百万円増加して2,358百万円となりました。これは主として、繰越利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は51.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第 2 四半期累計期間における現金及び現金同等物 (以下「資金」という) は、前事業年度末に比べて28百万円増加し、543百万円となりました。

当第 2 四半期累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第 2 四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、106百万円(前年同四半期は150百万円の増加)となりました。主な内訳は、税引前四半期純利益144百万円、減価償却費66百万円による資金の増加と、役員退職慰労金の支払86百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第 2 四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、95百万円(前年同四半期は66百万円の減少)となりました。これは主として有形固定資産の取得に伴う支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 2 四半期累計期間における財務活動による資金の増加は、17百万円(前年同四半期は110百万円の減少)となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入100百万円、短期借入金50百万円による資金の増加と、長期借入金の返済による支出54百万円、社債の償還による支出41百万円、配当金の支払額36百万円による資金の減少によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間における業績と、最近の市場環境等を勘案し、平成24年 5 月14日付「平成24年 3 月期決算短信」にて発表いたしました平成25年 3 月期の通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日、別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期会計期間より、平成24年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成24年 9 月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	515,425	543,959
受取手形及び売掛金	1,064,846	1,097,463
製品	344,607	287,696
仕掛品	50,235	48,405
原材料及び貯蔵品	80,377	78,084
前渡金	—	464
前払費用	9,459	10,038
その他	25,866	16,269
貸倒引当金	△3,911	△4,838
流動資産合計	2,086,908	2,077,545
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	389,786	387,172
構築物 (純額)	26,485	25,180
機械及び装置 (純額)	249,506	260,841
車両運搬具 (純額)	72	65
工具、器具及び備品 (純額)	20,423	55,370
土地	1,462,548	1,462,548
建設仮勘定	24,089	34,601
有形固定資産合計	2,172,912	2,225,779
投資その他の資産		
投資有価証券	55,064	51,106
出資金	120	120
破産更生債権等	14,160	14,160
長期前払費用	3,784	2,005
差入保証金	38,031	37,933
投資不動産 (純額)	172,019	171,125
その他	16,700	16,700
貸倒引当金	△25,260	△25,260
投資その他の資産合計	274,618	267,892
固定資産合計	2,447,531	2,493,671
資産合計	4,534,439	4,571,217

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成24年 9 月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	613,549	579,064
短期借入金	150,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	39,960	40,360
1年内償還予定の社債	83,400	83,400
未払金	141,777	60,429
未払費用	32,209	31,410
未払法人税等	9,755	14,149
未払消費税等	19,029	20,819
前受金	3,948	3,948
預り金	31,727	13,135
設備関係支払手形	25,440	34,062
賞与引当金	61,755	65,600
その他	—	0
流動負債合計	1,212,552	1,146,379
固定負債		
社債	119,900	78,200
長期借入金	103,190	147,950
繰延税金負債	2,961	2,669
再評価に係る繰延税金負債	394,107	394,107
退職給付引当金	260,404	265,469
資産除去債務	9,978	10,091
長期未払金	4,060	4,060
長期預り保証金	161,020	163,504
固定負債合計	1,055,622	1,066,053
負債合計	2,268,175	2,212,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	100,000	100,000
その他資本剰余金	49,997	49,997
資本剰余金合計	149,997	149,997
利益剰余金		
利益準備金	3,693	7,359
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	471,940	565,368
利益剰余金合計	475,633	572,728
自己株式	△67,518	△67,661
株主資本合計	1,558,113	1,655,063
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,902	12,471
土地再評価差額金	691,248	691,248
評価・換算差額等合計	708,151	703,720
純資産合計	2,266,264	2,358,783
負債純資産合計	4,534,439	4,571,217

(2) 四半期損益計算書  
第 2 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)
売上高	2,191,829	2,264,026
売上原価	1,573,533	1,657,452
売上総利益	618,296	606,573
販売費及び一般管理費	511,368	471,659
営業利益	106,927	134,914
営業外収益		
受取利息	73	75
受取配当金	746	798
受取賃貸料	23,265	23,576
その他	4,190	4,710
営業外収益合計	28,275	29,161
営業外費用		
支払利息	3,539	2,285
売上割引	9,877	10,331
その他	7,150	5,473
営業外費用合計	20,567	18,090
経常利益	114,636	145,984
特別利益		
固定資産売却益	1,194	—
特別利益合計	1,194	—
特別損失		
固定資産除売却損	3,342	1,290
投資有価証券評価損	6,000	—
退職給付制度改定損	14,411	—
特別損失合計	23,753	1,290
税引前四半期純利益	92,076	144,694
法人税等	3,524	10,938
四半期純利益	88,551	133,755

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	92,076	144,694
減価償却費	65,367	66,548
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	206	926
賞与引当金の増減額 (△は減少)	83,761	3,844
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△12,447	5,065
受取利息及び受取配当金	△819	△874
受取賃貸料	△23,265	△23,576
支払利息	3,539	2,285
固定資産除売却損益 (△は益)	2,148	1,290
売上債権の増減額 (△は増加)	90,174	△32,616
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△92,193	61,034
仕入債務の増減額 (△は減少)	△58,793	△34,484
投資有価証券評価損益 (△は益)	6,000	—
その他	△19,035	△16,548
小計	136,720	177,590
利息及び配当金の受取額	747	801
賃貸料の受取額	23,265	23,576
利息の支払額	△2,888	△1,977
法人税等の支払額	△7,094	△7,148
役員退職慰労金の支払額	—	△86,410
営業活動によるキャッシュ・フロー	150,751	106,432
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△67,524	△94,546
有形固定資産の売却による収入	1,194	—
その他	△382	△552
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,713	△95,098
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	50,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△133,332	△54,840
社債の発行による収入	98,415	—
社債の償還による支出	△25,000	△41,700
自己株式の取得による支出	△14,659	△143
配当金の支払額	△36,413	△36,115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,989	17,201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△26,951	28,534
現金及び現金同等物の期首残高	488,689	515,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	461,738	543,959

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。